

# OKINAWA ASSOCIATION OF AMERICA

## インターンシップ報告書

経済学部 2 学年

氏名 金城道人

期間：平成30年2月15日～3月16日

### ● インターンシップの研修内容

<日々の業務>

- ・ 書庫&ポストカード整理 ・ レシートの整理
- ・ 清掃や会場設営 ・ パソコン教室
- ・ 新聞&お手紙の詰め作業 ・ 沖縄の地方団体とのメール作成
- ・ 軽い校正 ・ 手紙の日本語への翻訳

<出席したイベント>

- ・ カラオケクラブ
- ・ 金武クラブ新年会
- ・ ヌチャーシー（ポットラック）
- ・ 婦人会新年会

### ● インターンシップで必要な英語力・スキル

Okinawa Association of America(以降はOAAとする)には日本語を話せる方もいるため、すごく流暢な英語はできなくても大丈夫でした。ただ、英語しか話せない方も多く訪ねてくるためその方々とは英語で話す必要がありました。たとえ自分が英語を話すことが苦手で、あまり話すことができない人がいるという状況だとしても、挨拶や笑顔、ありがとうやすみませんなどの当たり前のコミュニケーションを取れば、みなさん快く受け入れてくれました。ちなみに、僕がOAAでのインターン中によく聞いた言葉は高齢者が多いからか”Where is ~?” , ” I’ m looking for~ “, ” I’ m going to go to next door” です。

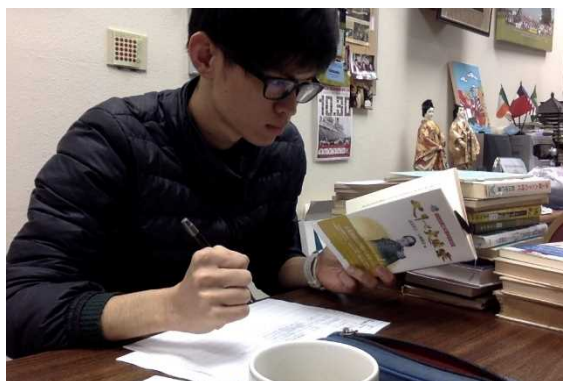
### ● インターンシップで得たこと

大学やバイトだけでは得られない人との関係は一番の収穫だったと思います。そもそもアメリカ力ということだけで、今までの人生で出会ったことのないタイプの人々に出会うことになりまし、OAAの方々はアメリカに住んでいるのに沖縄に誇りを持っている方々ばかりで、普通に日本で過ごしているだけでは会うことができない感覚を持つ人々でした。

次にNPOとしての運営の仕方を垣間見ることができたのも収穫でした。OAAは基本的に会員の方々からの年会費などから成り立っており、会員の方の高齢化による問題も確かにあるよう

営の方針も今後見直す必要がある状況でした。

また、書庫の整理をしたのですが、エクセルでのデータ入力がメインで、エクセルの使うことに慣れました。また、日本語の本のタイトルを英訳しないといけないこともあり、自分でどのように訳することが本のタイトルの意味をきちんと伝えることができることになるのかを考えることで、英語の力もついたような気がします。



### ● 印象に残ったこと

基本的にスタッフの方々がボランティアでの参加ということもありますが、朝の10時から午後の4時までの業務をきっちり時間内に切り上げて帰る様子は印象的でした。

また、OAAは沖縄県系人のコミュニティセンター的な役割も担っているのも、多くの人が入り出りをしていたのも特徴なのかなと感じました。またOAAの特徴として、日常生活の言葉が英語と日本語のミックスだったということも面白かったです。ルー大柴さんのような話し方が実際現実に使われていて、そのような環境もあるということに驚かされたと同時に、その方法でもコミュニケーションが可能ということに感動しました。



### ● インターンシップが今後どう活かされていくか

僕は将来、人の生活を支えるような仕事につく予定で、今も学外でボランティアなども行っています。今回のインターンでは、仕事内容からも学ぶことはありましたが、一番心に残っていることは、多くの人から素敵な優しさです。毎日、様々な優しさをいただき、今まで当たり前すぎて意識もしていなかった沖縄でもらっていた優しさも、今回のインターンで再確認させられ、学外でのボランティアの目的への意識についてもさらに高まりました。そして、この優しさを持つ人

たちのルーツが沖縄にあるということにも、地元への誇りを持つことができ、今一度沖縄についてよく知っていきたいなと感じました。

### ● 後輩たちへのメッセージ

僕は、将来仕事にしたいというほどの好きなものはありません。好きで色々語れるようなことを仕事にする方が幸せな気もするのですが、それを見つけるのはなかなか難しく、そんな時に、好きとかいう意識はなくても、一生自分から切り離すことはできないものはなんだろうと思ひ、思いついたのが地元である沖縄でした。一生切り離せないのなら、もっとよく知って好きになれたらいいなと思ひ、OAA でインターンをすることにしました。

これから海外インターンシップをしてみたいと考えているけど、どういう理由で参加すればいいか迷ってる人もいるかもしれませんが、理由はなんでもいいのかもしれない。

僕は自分の理由付けが、アメリカで仕事を見つけたいとか、何か好きなもののために海外でインターンをしたいと考えている人のような理由よりも劣るような気がして、今まで様々な機会に手を出していませんでした。ですが、今回のインターンの中で、最初に考えていたよりも自分の中で得られるものは確かにありました。どんな些細な理由でも、意外と自分には大事なことだったりするかもしれないので、海外インターンに応募すること迷っている人も些細な理由でもやってみる価値はあるかもしれないですよ。

# HYOGO BUSINESS AND CULTURAL CENTER

## インターンシップ報告書

経済学部 2 学年

氏名：金城道人

期間：平成30年3月19日～4月1日

### ● インターンシップの研修内容

#### <業務内容>

- ・桜コンに向けての掲示物作成
- ・電話対応
- ・会場設営

#### <参加イベント>

- ・中村天平さんのチャリティー演奏会
- ・桜コン

### ● インターンシップで必要な英語力・スキル

このインターンの主なことは、兵庫についてアメリカの方に伝えることでした。ですので、まず兵庫についてどれほど知っているかが重要でした。その上で、それを英語でどう伝えるかを考えなければなりません。動詞や名詞だけでは、食の美味しさや、観光地の魅力を伝えるには限界があります。僕は形容詞や副詞は動詞や名詞をより魅力的にするアクセサリーだと思っているので、どれだけ形容詞や副詞を用いて、味や魅力の表現ができるかが、聞いている人に関心を持たせるために重要になるのではないかなと思いました。僕は、あまり上手にそれらを活用できなかったのも、これからこのインターンを考えている人が、前もっているような表現方法を勉強したらいいかもしれないです。

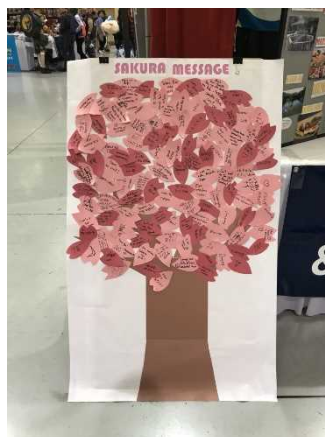
### ● インターンシップで得たこと

複数の人と意見を交換しながら、一つのものを作るということは、僕にとって、とても貴重なものでした。大枠として兵庫のポップカルチャーの紹介というものがあっても、どういうものを作るというテンプレートはありませんでした。そんな中で、2週間という時間をかけ、ゼロから自分たちで作るということは思っていた以上に難しく感じました。最初は一人一人の完成のイメージが違かったので、疑問に思うこともあったりしましたが、少しずつすり合わせを行うことで全貌が見えてくるのは快感でもありました。

そのほかにも、英語で人とコミュニケーションをとる難しさというものを改めて感じました。話すということもそうですが、まず聞くということの難しさを強く感じました。桜コン

で話すことはある程度決めて話しているのでもまだ易しいですが、聞くととなると、相手のランダムな会話や手加減のないスピードに対応しなければなりません。

また、日本のポップカルチャーのコンテンツとしてのパワーを実感しました。僕たちのブースに立ち寄ってくれた人たちの中には、日本語を話せる方や、日本に住んだことがある方、日本関係の就職を探る方々が多くいました。そんな彼らの一人が、日本を訪れる外国人の6割はアニメ好きだよと語っていました。確かな情報ではないかもしれませんが、それでも会場の雰囲気はとても熱く、多くの方が日本の文化、ポップカルチャーを愛しているのだなと感じました。



### ● 印象に残ったこと

掲示物の作成段階においては、メンバーが多いほど意思の統一は難しいが、メンバーが多いほど、様々なアイデアが出るということがとても印象に残っています。最初僕らは二人で作成を行っていましたが、もう一人合流すると僕たちの思いつかなかったアイデアを出してくれ、それは本番の成功の大きな要になっていました。3人寄れば文殊の知恵と言いますが、この経験はまさにその通りで、グループで何かを作ることの喜びや楽しさを知るいい機会になりました。

桜コンの本番での印象強かったことは、日本語をアニメを見ることで覚えた学生がいたことです。彼の日本語は日本人が話していると言われてもわからないくらい達者で、それをアニメから学べるということは、これまでの自分の勉強スタイルとかけ離れていて、印象強かったです。



● さわ

今回のインターシップでは人の意見を聞くと同時に、人に意見を伝える大事さを改めて感じました。これからも、グループで何かを作るという機会が出てくるはずなので、この経験を活かせるように頑張っていきたいです。

● **後輩たちへのメッセージ**

桜コンでは、多くの日本のことが好きな人が参加しています。僕たちのブースにも予想以上に多くの方が訪れてくれて、兵庫のポップカルチャーについて学んでくれました。せっかく聞いてくれる人たちがいるのだから、今から多くの兵庫県についての知識を入れておくと、彼らとの話も盛り上がるし、お互いのためになると思うので、まずは本当に有名なところからある程度説明できる準備をしておくといいと思います。